

コンゴールトレス 物品棚 (BL型)

取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読み
下さい。

この説明書は、いつでも調べられるよう大切に
保管して下さい。

金剛株式会社

JOIFA 801

■BLL, BLM, BLHは、ボルトレスのため組立が簡単で、移設・増設もスムーズな物品棚です。

長期の使用に耐えるよう、特殊ハメ合い方式を採用し、安定性抜群の構造としました。

お使いになれる方の身になったきめ細かい設計でヴァリエーションも豊富に揃っております。物品のサイズ・形状・重量・出し入れの頻度に合わせてお選び下さい。

も く じ

ページ

1. 安全上のご注意.....	2
2. BLL (150kg用) 及びBLM (200kg用) ...	4
3. BLH (300～500kg用)	5
4. 棚の取扱について.....	6
5. 使用上の注意事項.....	7
6. お問い合わせ先.....	8

1. 安全上のご注意

- ご使用の前に、「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
- ここに示した注意事項は、製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「△警告」、「△注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守って下さい。
 - △警告：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
 - △注意：人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容
- また、「5.使用上の注意事項」も必ず守って下さい。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管して下さい。

警告

- 床固定・天ツナギ・壁固定等の転倒防止装置をはずして使わないで下さい。
棚が転倒してけがをすることがあります。
- 収納物を棚から突き出して収納しないで下さい。
荷くずれによってけがをすることがあります。
- 棚通路内での作業中、万一地震や火災に遭遇した場合は、直ちに棚通路から退出して下さい。
人に当たってけがをすることがあります。
- 廃棄する時は専門業者にお任せ下さい。
焼却すると有毒ガスが発生することがあります。
- 分解・組立・移動は弊社にお任せ下さい。
転倒などの事故になることがあります。

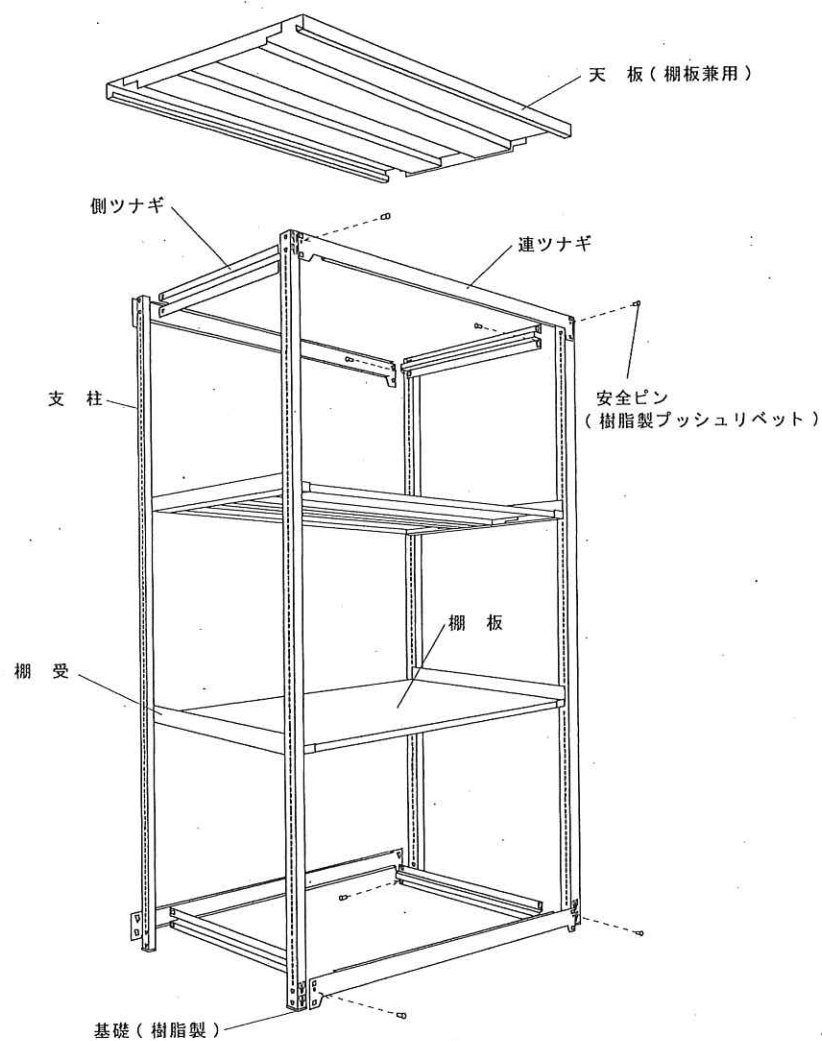


⚠ 注意

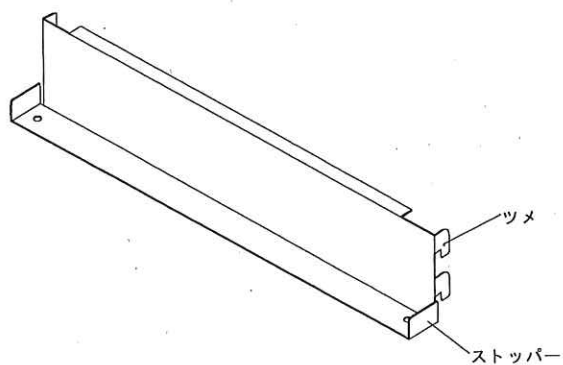
- 棚板に耐荷重以上の物を収納しないで下さい。
棚板が落下してけがをすることがあります。
- 天板の上に物を載せないで下さい。
収納物が落下してけがをすることがあります。
- 天地板及び棚板に手足を掛けたり、登ったりしないで下さい。
棚板が落下してけがをすることがあります。
- 本体の上に乗らないで下さい。
転倒してけがをすることがあります。
- 収納物の積み下ろしはていねいに行ってください。
棚板がはずれてけがをすることがあります。
- 棚板の位置を変更する場合は、軍手など手袋を使用して下さい。
けがをすることがあります。
- 棚板の位置を変更する場合は、棚受のツメを確実にかけ、水平になるように取り付けて下さい。
棚板がはずれてけがをすることがあります。
- 上下を確認の上、正しく使って下さい。
部品を逆向きに使用するとけがをすることがあります。
- 危険物（壊れ物、薬品、生き物など）を収納しないで下さい。
人や衣服などを傷つけることがあります。
- 連結部や安全ピンのゆるみ、支柱の変形等の異常を発見したままで使用しないで下さい。
本体が壊れてけがをすることがあります。
- 分解や改造をしないで下さい。
破損やけがをすることがあります。
- 用途以外で使わないで下さい。
けがをすることがあります。
- 子供を近づけないで下さい。
事故でけがをすることがあります。
- 火のそばに近づけて使わないで下さい。
火災になることがあります。



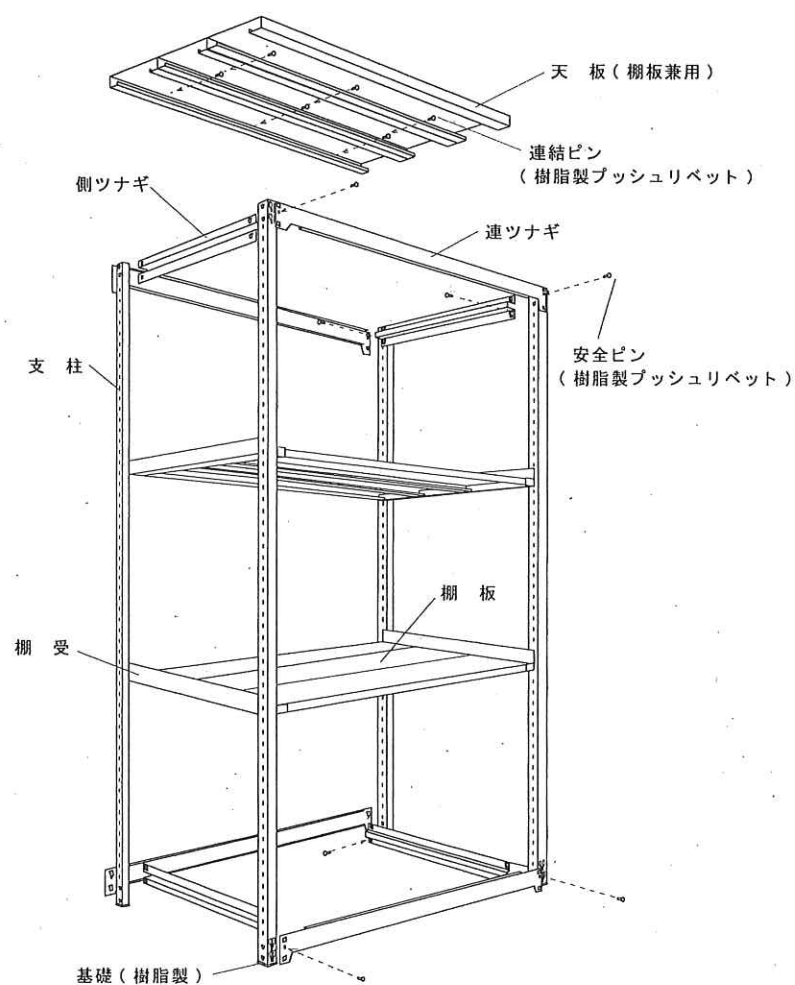
2. BLL (150kg用) 及びBLM (200kg用)



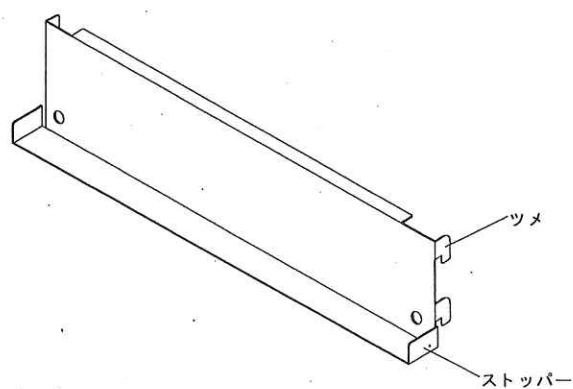
(BLL, BLM棚受)



3. BLH (300~500kg用)



(BLH棚受)



4. 棚の取扱について

■棚板の位置変更

- ・BLL, BLMの棚板の位置は、上下25mmピッチで変更できます。
- ・BLHの棚板の位置は、上下50mmピッチで変更できます。

※ 収容物の大きさに合わせて変更して下さい。この場合、棚板の厚みがBLL, BLM=35mm、BLH=40mmとなっているため、この厚みを考慮して位置を決めて下さい。

(1) 棚板の取り外し・取り付け

・BLL, BLM

棚板は、棚受に載せ掛ける形でセットされています。

- 1) 棚板の取り外しは、棚板の左右が同じ高さになるようにして、両手で上方に持ち上げて行います。
- 2) 棚板の取り付けは、棚板を両手で持ち、棚受の上方より棚板の前後・左右を同じ高さにして、向かい合った2枚の棚受の間に落とし込み、棚受に載せ掛けて行います。

・BLH

棚板は、棚受に載せ掛ける形でセットされています。また棚板は、奥行き方向で分割されています。
(D450:2枚、D650:3枚、D850:4枚)

耐荷重は1段当たりD450で300kg、D650で450kg、D850で500kgとなります。

- 1) 棚板の取り外しは、まず連結ピン（樹脂製プッシュリベット）を取り外し、分割された棚板を手前から1枚ずつ、棚板の左右が同じ高さになるようにして、両手で上方に持ち上げて行います。
- 2) 棚板の取り付けは、棚板を両手で持ち、棚受の上方より、棚板の前後・左右を同じ高さにして、向かい合った2枚の棚受の間に落とし込み、棚受に載せ掛けて行います。
棚板は、棚の奥から1枚ずつ棚受のストッパー部の内側に入るように載せて、最後に連結ピン（樹脂製プッシュリベット）で棚板を連結して下さい。
※最下段の棚板のみ、予め連結ピンで棚板を連結してからセットして下さい。

(2) 棚受の取り外し・取り付け

棚受は、支柱の支柱孔に棚受のツメ部を掛けてセットされています。

- 1) 棚受の取り外しは、棚受を少し持ち上げ、支柱と反対方向へ動かして行います。
※棚板を先に取り外してから行って下さい。
- 2) 棚受の取り付けは、1)と逆の手順で行います。

(3) オプション部品の取り外し・取り付け

背受・側受等のオプション部品が付いている場合は、棚板・棚受の取り外し・取り付けを平行して行うようにして下さい。

5. 使用上の注意事項

- 1) 各連結部・安全ピン（樹脂製プッシュリベット）の緩みや外れの有無について、定期的に点検して下さい。

特に、転倒防止装置の金具部のボルトの締め付け確認は、必ず行って下さい。

（点検は年に1～2回行って下さい）

- 2) 棚板などの塗装面には、傷を付けないよう注意して下さい。錆発生の原因となります。
- 3) 変形した部材は、棚板落下など事故につながる恐れがありますので、弊社へ連絡して下さい。
- 4) 清掃を行う場合は、シンナー等揮発性のものは使用しないで下さい。塗装面が変色したり、ハゲたりします。塗装面の汚れを落とす場合は、中性洗剤を使用し、その後は布に水を含ませて洗剤をよく拭き取って下さい。
- 5) 製品に不具合な点がありましたら、早めに弊社に連絡して下さい。

6. お問い合わせ先

	電 話	ファックス	住 所
■ 東京支社	(03)5488-5566	(03)5488-5644	〒108-0074 東京都港区高輪2-18-6MEIHO高輪ビル5F
■ 熊本本社	(096)355-1111	(096)352-0227	〒860-8508 熊本市西区上熊本3丁目8-1
■ 東京支店	(03)5488-5566	(03)5488-5644	〒108-0074 東京都港区高輪2-18-6MEIHO高輪ビル5F
静岡営業所	(054)275-2727	(054)275-2728	〒420-0857 静岡市葵区御幸町11-8レイアップ御幸町ビル2F
■ 東北支店	(022)274-7038	(022)274-7039	〒981-8006 仙台市泉区黒松1丁目6-11
■ 名古屋支店	(052)796-1730	(052)796-1736	〒463-0065 名古屋市守山区廿軒家15-23
北陸営業所	(076)291-6601	(076)291-7893	〒921-8011 金沢市入江2丁目26
■ 大阪支店	(06)6220-7000	(06)6220-7008	〒541-0044 大阪市中央区伏見町4-4-10新伏見町ビル2F
■ 中四国支店	(082)236-1937	(082)236-1947	〒730-0051 広島市中区大手町3-1-3
岡山営業所	(086)232-9814	(086)899-8778	〒700-0907 岡山県岡山市北区下石井1-1-17アクロスキュービル2F
広島営業所	(082)236-1937	(082)236-1947	〒730-0051 広島市中区大手町3-1-3
四国営業所	(050)6868-2522	(087)883-6561	〒760-0008 香川県高松市中野町29-5高松プラザビル4F
■ 福岡支店	(092)433-3988	(092)433-3987	〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-20-15第7岡部ビル9F
大分営業所	(097)534-6797	(097)535-2725	〒870-0007 大分市王子南町5-27-102
■ 西九州支店	(095)832-0500	(095)838-8210	〒851-0133 長崎市矢上町2-15エス・グロヴビル
佐賀営業所	(0952)31-5789	(0952)32-1175	〒849-0923 佐賀市日の出1-1-54
■ 熊本・南九州支店	(096)355-1111	(096)354-6425	〒860-8508 熊本市西区上熊本3丁目8-1
宮崎営業所	(0985)26-1105	(0985)26-1288	〒880-0027 宮崎市西池町8-7吉田ビル102
鹿児島営業所	(099)251-1162	(099)257-4009	〒890-0067 鹿児島市真砂本町12-19-101
■ 沖縄支店	(098)870-2822	(098)870-2830	〒901-2214 宜野湾市我如古1-56-6蔵ホーム2-C号